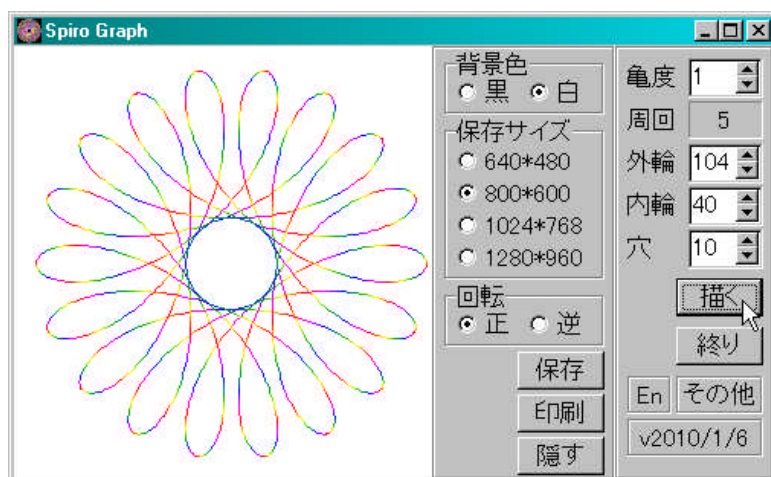


# Spiro Graph スピログラフ



## System

Win XP + Delphi 5j

## Program

森沢工房

私のサイトに「スピログラフ」の言葉  
でたどり着く人がいるので…

発想貧困で、100 円ショップで実機を  
買って来て、1 時間ほどにらめっこ。

日付を **Version** と思ってください。

描く様子を見られるようにしました([亀度]機能参照)。

高画質印刷、ビットマップファイルで保存可能(GIF や PNG で保存しなおしてください)。

## ★使い方

亀度：外輪の 1 度移動にたいして何分割して描くかを決定。1～100 の設定で数値が大きいと動きが遅くなるので描く様子が見れます。当初描画[密度]でしたが、実際に印刷したら 1 で充分でした。

周回：これは自動計算。外輪を基準に描き終わるまでの周回数。

外輪：スピログラフにおける外枠、80～120 の設定で、歯車のギザギザ数にしました。

内輪：スピログラフにおける歯車、10～80 の設定で、歯車のギザギザ数にしました。ギザギザの比でも、半径の比でも結果は一緒。

穴：歯車(内輪)の中心から円周上までの距離の比率、1～10 の設定。

描く：クリックで、上記の設定にしたがって描画します。

その他：この枠内でのクリックで、拡張メニューの表示・非表示を切り替えます。

## ★拡張メニュー

背景色：黒か白、設定の保存はしないので、その都度設定。画面で見るとは、黒がきれい。ブラウン管の「ブラックストライプで色鮮やかに」という CM もあったような…

保存サイズ：4 種類の設定から選んでください。設定の保存はしないので、その都度設定。

回転：内の歯車は、外の歯車に沿って反時計回りに、自身は時計回りに回転で正常です。[同]は、ありえないものです。ところが、歯車を固定して、その周りをもう 1 つの歯車で回転した時の絵と同じになります。

保存：前述のサイズで保存します。BitMap のフルカラーなので、MS-Paint などで PNG にしてください (私は BitMap と Jpeg 以外の保存をプログラムできません)。

印刷：「通常使うプリンター」の初期設定の用紙サイズに印刷します。背景は常に白です。

Window のサイズを変更すれば、大きくも小さくも描きます。

色は、虹色 20 色設定、外輪 1 度毎に色を変えていますので、 $360 \div 20$  の余り 0 ということで、正しく循環します。従って、遠くから見ると別の模様に見えます。これも楽しいのではないかと思います。

メインページ <http://www13.atwiki.jp/devulman/>

Down Load <http://www13.atwiki.jp/devulman/pages/10.html>